

町民の声を聴き、 確実な実施を求む

《地域力》 書かない窓口実現へ

- ◎ 町民課では新たにタブレットを利用した「書かない窓口」が実現します。 146万6千円
- ◎ 地域防災力強化のため「地域防災マネージャー」が配置されます。 347万7千円
- ◎ 地域の課題解決に向け、地域の要望に応じて、「集落支援員」を配置します。 1335万円
- ◎ 新たに[※]インターン制を導入し、地域おこし協力隊を募集します。 4625万8千円



町民課窓口で書かずに申請します。

自身でタブレット入力し申請もできます。

※ 応募者のすそ野を広げるとともにミスマッチを防ぐため、一定期間業務を経験する。

《定住化》 若者の町外流出抑制へ

- ◎ 子育て支援住宅と若者定住促進住宅を建設するための実施設計（実際に施工するための設計）などを行います。 3485万5千円
- ◎ 危険な空き家を減らすため、所有者が行う解体費用への補助金を増やします。 580万円
- ◎ 住まい、働く場、子育て・教育環境の情報など白鷹町で生活する具体的なイメージを SNS で発信していきます。 150万円



これまでに16棟整備された子育て支援住宅

Voice
議員の声

若者の流出を抑え、移住者の選択肢になるよう入居要件の検討も重要です



若者定住促進住宅イメージ